

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | 児童発達支援フレンズ元山                                                                                                                             |    |     |                                                                         |                                        | 公表日 2025年 2月 4日 |  |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|-----------------|--|
|          |    | チェック項目                                                                                                                                   | はい | いいえ | 工夫している点                                                                 | 課題や改善すべき点                              |                 |  |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                             | 3  | 2   | 使用しない車いすは、別室へ移動するなどし、広く取れるようにしています                                      | 活動スペースを都度整えて安全を第一に活動していきます             |                 |  |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                                                                          | 5  |     | 子ども二人に対して1名のスタッフを配置し十分にサポートできる体制を整えています                                 |                                        |                 |  |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                    | 5  |     | バリアフリーを整え、絵カードなど子どもに対し設備を分かりやすく提示しています                                  | 個々の特性に合わせた様々な提示方法を示していければよいと思います       |                 |  |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                    | 5  |     | 子どもたちの帰所後、清掃、消毒、整理整頓を実施、活動中はレクに合わせテーブルや座位保持いすを活用し子どもたちが過ごしやすい空間を心掛けています |                                        |                 |  |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                               | 5  |     | 個別に支援が必要な場合は相談室を個別支援室として活用しています                                         | 今後の専門的支援の向上を図るべく、個別支援室を作っていくことが課題と考えます |                 |  |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                                                                          | 5  |     | 個別支援計画書を基にケアプランのPDCAサイクルはスタッフ全員が参画しています                                 |                                        |                 |  |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                     | 5  |     | ミーティング時などで全員が参加する時に共有し、改善策を話し合っています                                     |                                        |                 |  |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                   | 5  |     | ミーティング時などで全員が参加する時に共有し、業務改善につなげています                                     |                                        |                 |  |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                         |    | 5   |                                                                         | 現時点で望ましい段階なので、今後の課題とします                |                 |  |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                        | 5  |     | 障害福祉課主催やOrigin社内研修に参加し、不参加者には共有しています                                    |                                        |                 |  |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                  | 5  |     | 支援プログラムはOriginHPに掲載し、またいつでも閲覧出来るよう教室内に掲示しています                           |                                        |                 |  |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                                                                       | 5  |     | ニーズの確認、同時に学校の確認も行い計画の見直し個別、集団と分けて計画を作成しています                             |                                        |                 |  |
|          | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                         | 5  |     | モニタリングをはじめ、日々の活動内容をスタッフ間で共有し、分析の上計画書を作成しています                            |                                        |                 |  |
|          | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                      | 5  |     | 毎月のミーティングで細かく支援方法を決め、当日も確認し支援に努めています                                    |                                        |                 |  |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                      | 5  |     | アセスメントシートを活用し、5領域別に日々の活動を記録し、確認しています                                    |                                        |                 |  |
|          | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5  |     | ニーズに合わせて本人支援をはじめ項目別に具体的な支援内容を設定しています                                    |                                        |                 |  |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | 5  |     | 全てのスタッフがプログラム立案に参加しています                                                 |                                        |                 |  |

|              |    |                                                                                                            |   |   |                                                                                      |                               |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 供            | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                   | 5 |   | 季節や個々の目標に合わせて毎日違ったプログラムを提供しています                                                      |                               |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                      | 5 |   | 個別、集団と分けて目標を計画し、支援につなげています                                                           |                               |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                            | 5 |   | 毎月のミーティングで細かく支援方法を決め当日も確認し支援に努めています                                                  |                               |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                     | 5 |   | 個々で気になる事を話し合い対応策を決め共有、当日いないスタッフにも後日共有しています                                           |                               |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                     | 5 |   | 活動記録を残し、検証改善につなげています                                                                 |                               |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                          | 5 |   | ニーズの確認、同時に学校の確認も行い計画の見直しを行っています                                                      |                               |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                   | 5 |   | 児童発達支援管理責任者が参画しています                                                                  |                               |
|              | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                 | 5 |   | 保健・医療に於いては、医療的ケア指示書に記入頂き内容に沿ったケアを看護職員が行い、保育・教育では相談員を中心に連携し、情報共有し、より良い支援に結びつくよう整えています |                               |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 5 |   |                                                                                      | 必要に応じ対応していきます                 |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                     | 5 |   |                                                                                      | 必要に応じ対応していきます                 |
|              | 28 | (28～30は、センターのみ回答)                                                                                          |   |   |                                                                                      |                               |
|              |    | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                                                 |   |   |                                                                                      |                               |
|              | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                                         |   |   |                                                                                      |                               |
|              | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                                  |   |   |                                                                                      |                               |
|              | 31 | (31は、事業所のみ回答)                                                                                              | 5 |   | 相談員を中心にセンターと連携し必要に応じ研修を受けています                                                        |                               |
|              |    | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                                       |   |   |                                                                                      |                               |
|              | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。                                                                | 3 | 2 | 児童館や公共施設を利用を通し、地域の子どもの交流の場を設けています                                                    | 積極的に公共施設を利用し交流の場を広げていきたいと思います |
|              | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                                           | 5 |   | 活動記録や送迎時を基本に必要なに応じて情報交換をしています                                                        |                               |
|              | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               | 5 |   | 研修会の情報や、必要に応じて家族支援を行っています                                                            |                               |
|              | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                                       | 5 |   | 契約時必要に応じ説明を行っています                                                                    |                               |
|              | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                             | 5 |   | 定期的にニーズの確認や学校目標の確認も同時に行い計画の見直しを行っています                                                |                               |

|          |    |                                                                                            |   |  |                                          |                                |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|--|------------------------------------------|--------------------------------|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                         | 5 |  | モニタリング時などで、計画書と新計画書を提示し同意を得ています          |                                |
|          | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                         | 5 |  | いつでも対応出来るように必要に応じ面談、助言を行っています            |                                |
|          | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 5 |  | 父母の会の情報や、定期的な茶話会二より交流の場を設けています           |                                |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 5 |  | 必要に応じて迅速に対応しています                         |                                |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 5 |  | 毎月の通信やX配信で情報を発信し、周知しています                 |                                |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 5 |  | 施錠管理しています                                |                                |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 5 |  | 必要に応じ対応しています                             |                                |
|          | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 5 |  | よみ語り会へ兄弟や地域の方へ周知していますが、参加の実績はありません       | 参加してもらえるような方法で周知していきたいと思います    |
| 非常時等の対応  | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 5 |  | 契約時や茶話会などで周知し、見やすい場所に設置しています             |                                |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 5 |  | 年2回～3回必要な訓練を実施しています                      |                                |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 5 |  | 年度末に服薬やてんかん発作の状況を確認、変更があった場合は都度確認しています   |                                |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 5 |  |                                          | 必要に応じ医師の指示書に基づく対応をします          |
|          | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 5 |  | 年に1度計画の見直しを行い、数回必要な訓練を実施しています            | スタッフ全員が安全管理を理解し、安心して過ごせるよう努めます |
|          | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 5 |  | 契約時茶話会などに周知し、手に取りやすい場所に設置しています           |                                |
|          | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 5 |  | ヒヤリハット報告書は直ぐ手に取れる場所に保管し、速やかに記入共有を心掛けています |                                |
|          | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 5 |  | 県や市主催の研修を中心に参加し、情報共有を行っています              |                                |
|          | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | 5 |  | 事前に保護者との共有認識を持ち了承を得たうえで計画書に記載しています       |                                |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                                  |          |   |
|----------------|----------------------------------|----------|---|
| ○事業所名          | 児童発達支援フレンズ元山                     |          |   |
| ○保護者評価実施期間     | 年 月 日 利用者がいないため実施しておりません ～ 年 月 日 |          |   |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                           | 0 (回答者数) | 0 |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年 11月 1日 ～ 2024年 11月 30日     |          |   |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                           | 5 (回答者数) | 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 2月 4日                      |          |   |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                                                             | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                                                         | さらに充実を図るための取組等                                          |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1 | 保護者や本人と密な関係を築き、個々の目標にむかい、リラックスして共に楽しみながら自らの力で表現できるようサポート、ご家族と一緒に成長を見守り喜びを分かち合えるアットホームな環境を提供していきたいと思います | 信頼し合える関係性を築けるよう保護者と定期的なモニタリング他、茶話会を開催しています<br>また児童発達支援管理責任者を中心に個々の思いや願いに添えるよう個別支援会議で話し合いより良い支援に結びつくよう取り組んでいます | 気づきがあった場合は都度皆で話し合い、支援方法の確認改善に繋がっていきます                   |
| 2 | 社内研修や県、市の研修にスタッフ全員が積極的に参加し支援の質の向上を図っていききたいと思います                                                        | 定期的なミーティング時に研修内容を振り返り、業務の効率化や、支援の質の向上に取り組んでいます                                                                | ミーティングや研修に参加できなかったスタッフには個別に内容を伝え全員が同じ思いで支援できるよう取り組んでいます |
| 3 | 子どもたちが快適に過ごせるよう支援室の衛生、スペースの使い方、安全対策などの工夫に取り組んでいます                                                      | 子どもたちが来所するまで換気、支援時の車いすや座位保持椅子の配置、終了時の掃除、消毒の徹底、定期的な訓練、BCP計画の見直しなどを行い安全かつ快適に過ごせるよう取り組んでいます                      | 訓練時の役割分担、BCP計画の見直し、確認を定期的に話し合い、スタッフ全員の理解と周知を行っています      |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること    | 事業所として考えている課題の要因等                                        | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                                           |
|---|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 車いす、座位保持椅子を利用する子どもたちの割合から、支援活動スペースが十分ではないことです | 在籍している子どもたちの大半が車いすや座位保持いすを必要とするため、十分なスペースがとれていない状況です     | 現スペースを広げること自体は困難なため活動内容によって、車いすや座位保持椅子を、別室へ移動したり、空間利用の工夫を最大限に活用し、安全第一に活動していきます |
| 2 | 第三者による外部評価を行っていません                            | 第三者による外部評価を行っていないことで、業務改善、支援方法などの客観的な視点が不十分な現状です         | 第三者による外部評価を行い、客観的な評価を得ることで業務や、支援の質の向上に繋がると考えますので、今後の課題とします                     |
| 3 | きょうだい向けのイベントの開催やきょうだい同士の交流の場を設けておりませんでした      | 保護者同士の交流の場は定期的に開催していましたがきょうだい同士の交流のセッティングは難しく行われていませんでした | 今後、定期的に依頼している「よみがたり」の開催を毎月配布のつうしんで周知し、きょうだい等、幅広く参加できるように改善していきます               |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名             |    | 公表日                                                                                                                                                  |    |     |                                                                         |                                        |
|------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 放課後等デイサービスフレンズ元山 |    | 2025年 2月 4日                                                                                                                                          |    |     |                                                                         |                                        |
|                  |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                                 | 課題や改善すべき点                              |
| 環境・体制整備          | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | 3  | 2   | 使用しない車いすは別室へ移動するなどし、広く取れるようにしています                                       | 活動スペースを都度整えて安全を第一に活動していきます             |
|                  | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | 5  |     | 子ども二人に対して1名のスタッフを配置し十分にサポートできる体制を整えています                                 |                                        |
|                  | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | 5  |     | バリアフリーを整え、絵カードなど子どもに対し設備を分かりやすく提示しています                                  | 個々の特性に合わせた様々な提示方法を示していければよいと思います       |
|                  | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | 5  |     | 子どもたちの帰所後、清掃、消毒、整理整頓を実施、活動中はレクに合わせテーブルや座位保持いすを活用し子どもたちが過ごしやすい空間を心掛けています |                                        |
|                  | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | 5  |     | 個別に支援が必要な場合は相談室を個別支援室として活用しています                                         | 今後の専門的支援の向上を図るべく、個別支援室を作っていくことが課題と考えます |
| 業務改善             | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | 5  |     | 個別支援計画書を基にケアプランのPDCAサイクルはスタッフ全員が参画しています                                 |                                        |
|                  | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | 5  |     | ミーティング時などで全員が参加する時に共有し、改善策を話し合っています                                     |                                        |
|                  | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | 5  |     | ミーティング時などで全員が参加する時に共有し、業務改善につなげています                                     |                                        |
|                  | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     |    | 5   |                                                                         | 現時点で望ましい段階なので、今後の課題とします                |
|                  | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | 5  |     | 障害福祉課主催やOrigin社内研修に参加し、不参加者には共有しています                                    |                                        |
| 適切な              | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | 5  |     | 支援プログラムはOriginHPに掲載し、またいつでも閲覧出来るよう教室内に掲示しています                           |                                        |
|                  | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | 5  |     | ニーズの確認、同時に学校の確認も行い計画の見直し個別、集団と分けて計画を作成しています                             |                                        |
|                  | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | 5  |     | モニタリングをはじめ、日々の活動内容をスタッフ間で共有し、分析の上計画書を作成しています                            |                                        |
|                  | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | 5  |     | 毎月のミーティングで細かく支援方法を決め当日も確認し支援に努めています                                     |                                        |
|                  | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | 5  |     | アセスメントシートを活用し、5領域別に日々の活動を記録し、確認しています                                    |                                        |
|                  | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5  |     | ニーズに合わせて本人支援をはじめ項目別に具体的な支援内容を設定しています                                    |                                        |
|                  | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 5  |     | 全てのスタッフがプログラム立案に参加しています                                                 |                                        |

|              |    |                                                                                    |   |   |                                                                                         |                                      |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 支援の提供        | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                           | 5 |   | 季節や個々の目標に合わせて毎日違ったプログラムを提供しています                                                         |                                      |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | 5 |   | 個別、集団と分けて目標を計画し、支援につなげています                                                              |                                      |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 5 |   | 毎月のミーティングで細かく支援方法を決め当日も確認し支援に努めています                                                     |                                      |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 5 |   | 個々に気になる事を話し合い対応策を決め共有、当日いないスタッフにも後日共有しています                                              |                                      |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                             | 5 |   | 活動記録を残し、検証改善につなげています                                                                    |                                      |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 5 |   | ニーズの確認、同時に学校の確認も行い計画の見直しを行っています                                                         |                                      |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                       | 5 |   | 学校目標も含め生活の自立や遊びも様々なプログラムを行っています<br>外遊びを含め、地域交流の場を作り、作品作りでは主体性を重視した活動を心掛けています            |                                      |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 5 |   | 認知能力を高めるレクを取り入れ、個々の特性にあったツールを使用し、支援を行っています                                              |                                      |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 5 |   | 児童発達支援管理責任者が参画しています                                                                     |                                      |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 5 |   | 保健・医療に於いては、医療的ケア指示書に記入頂き内容に沿ったケアを看護職員が行い<br>保育・教育では相談員を中心に連携し、情報共有し、より良い支援に結びつくよう整えています |                                      |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 5 |   | 年度初めの学校主催の連絡会に於いて情報共有、連絡調整等の確認を行っています                                                   | 依頼があれば情報共有し、より良い支援に結びつくよう努めます        |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 5 |   |                                                                                         | 今後も密に情報共有し、相互理解を深めより良い支援に結びつくように努めます |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 5 |   |                                                                                         | 依頼があれば情報共有し、より良い支援に結びつくよう努めます        |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 5 |   | 相談員を中心にセンターと連携し必要に応じ研修を受けています                                                           |                                      |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                             | 3 | 2 | 児童館や公共施設を利用を通し、地域の子どもとの交流の場を設けています                                                      | 積極的に公共施設を利用し交流の場を広げていきたいと思います        |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                            | 5 |   | こども部会主催の研修会参加や松戸重心児通所連絡会の参加を通じ情報共有をしています                                                |                                      |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 5 |   | 活動記録や送迎時を基本に必要なに応じて情報交換をしています                                                           |                                      |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 5 |   | 研修会の情報や、必要に応じて家族支援を行っています                                                               |                                      |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                               | 5 |   | 契約時必要に応じ説明を行っています                                                                       |                                      |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 5 |   | 定期的にニーズの確認や学校目標の確認も同時に行い計画の見直しを行っています                                                   |                                      |



|          |    |                                                                                            |   |  |                                          |                                |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|--|------------------------------------------|--------------------------------|
| 保護者への説明等 | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 5 |  | モニタリング時などで、計画書と新計画書を提示し同意を得ています          |                                |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | 5 |  | いつでも対応出来るよう必要に応じ面談、助言を行っています             |                                |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | 5 |  | 父母の会の情報や、定期的な茶話会により交流の場を設けています           |                                |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 5 |  | 必要に応じスタッフ全員と情報共有し、迅速に対応しています             |                                |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 5 |  | 毎月の通信やX配信で情報を発信し、周知しています                 |                                |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 5 |  | 施錠管理しています                                |                                |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 5 |  | 必要に応じ対応しています                             |                                |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 5 |  | よみ語り会へ兄弟や地域の方へ周知していますが、参加の実績はありません       | 参加してもらえよう様々な方法で周知していきたいと思います   |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 5 |  | 契約時や茶話会などで周知し、見やすい場所に設置しています             |                                |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 5 |  | 年2回～3回必要な訓練を実施しています                      |                                |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 5 |  | 年度末に服薬やてんかん発作の状況を確認、変更があった場合は都度確認しています   |                                |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 5 |  |                                          | 必要に応じ医師の指示書に基づく対応をします          |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 5 |  | 年に1度計画の見直しを行い、数回必要な訓練を実施しています            | スタッフ全員が安全管理を理解し、安心して過ごせるよう努めます |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 5 |  | 契約時茶話会などに周知し、手に取りやすい場所に設置しています           |                                |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 5 |  | ヒヤリハット報告書は直ぐ手に取れる場所に保管し、速やかに記入共有を心掛けています |                                |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 5 |  | 県や市主催の研修を中心に参加し、情報共有を行っています              |                                |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | 5 |  | 事前に保護者との共有認識を持ち了承を得たうえで計画書に記載しています       |                                |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                  |   |        |               |
|----------------|------------------|---|--------|---------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービスフレンズ元山 |   |        |               |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年 12月 1日     |   | ～      | 2024年 12月 26日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)           | 9 | (回答者数) | 9             |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年 11月 1日     |   | ～      | 2024年 11月 30日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)           | 5 | (回答者数) | 5             |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 2月 4日      |   |        |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                                                       | 工夫していることや意識的にやっている取組等                                                                                         | さらに充実を図るための取組等                                          |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1 | 保護者や本人と密な関係を築き、個々の目標にむかい、リラックスして共に楽しみながら自らの力で表現できるようサポート、ご家族と一緒に成長を見守り喜びを分かち合えるアットホームな環境を提供しています | 信頼し合える関係性を築けるよう保護者と定期的なモニタリング他、茶話会を開催しています<br>また児童発達支援管理責任者を中心に個々の思いや願いに添えるよう個別支援会議で話し合いより良い支援に結びつくよう取り組んでいます | 気づきがあった場合は都度皆で話し合い、支援方法の確認改善に繋がっていきます                   |
| 2 | 社内研修や県、市の研修にスタッフ全員が積極的に参加し支援の質の向上を図っています                                                         | 定期的なミーティング時に研修内容を振り返り、業務の効率化や、支援の質の向上に取り組んでいます                                                                | ミーティングや研修に参加できなかったスタッフには個別に内容を伝え全員が同じ思いで支援できるよう取り組んでいます |
| 3 | 子どもたちが快適に過ごせるよう支援室の衛生、スペースの使い方、安全対策などの工夫に取り組んでいます                                                | 子どもたちが来所するまで換気、支援時の車いすや座位保持椅子の配置、終了時の掃除、消毒の徹底、定期的な訓練、BCP計画の見直しなどを行い安全かつ快適に過ごせるよう取り組んでいます                      | 訓練時の役割分担、BCP計画の見直し、確認を定期的に話し合い、スタッフ全員の理解と周知を行っています      |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること    | 事業所として考えている課題の要因等                                        | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                                           |
|---|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 車いす、座位保持椅子を利用する子どもたちの割合から、支援活動スペースが十分ではないことです | 在籍している子どもたちの大半が車いすや座位保持いすを必要とするため、十分なスペースがとれていない状況です     | 現スペースを広げること自体は困難なため活動内容によって、車いすや座位保持椅子を、別室へ移動したり、空間利用の工夫を最大限に活用し、安全第一に活動していきます |
| 2 | 第三者による外部評価を行っていません                            | 第三者による外部評価を行っていないことで、業務改善、支援方法などの客観的な視点が不十分な現状です         | 第三者による外部評価を行い、客観的な評価を得ることで業務や、支援の質の向上に繋がると考えますので、今後の課題とします                     |
| 3 | きょうだい向けのイベントの開催やきょうだい同士の交流の場を設けておりませんでした      | 保護者同士の交流の場は定期的に開催していましたがきょうだい同士の交流のセッティングは難しく行われていませんでした | 今後、定期的に依頼している「よみがたり」の開催を毎月配布のつうしんで周知し、きょうだい等、幅広く参加できるよう改善していきます                |



公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスフレンズ元山

公表日 2025年2月4日

利用児童数 9名

回収数 9

|                                      |    | チェック項目                                                                                                                              | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応                                                                                         |
|--------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                                      | 6  | 2             | 1   |       |     | 10名の定員で設備基準を満たしたスペースを確保できていますが<br>棚の位置などを工夫し広い<br>スペースを作り、活動してまいります                                |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                                 | 8  | 1             |     |       |     | 看護職員を配置し、医ケア対応を<br>適切に行い児童指導員は各研修会など<br>参加し、療育等のスキルアップを<br>回っております                                 |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                        | 9  |               |     |       |     | 車いすが入れるスペースの<br>トイレや手すり、スロープを<br>設置しております                                                          |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                                     | 9  |               |     |       |     |                                                                                                    |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                                    | 9  |               |     |       |     | 保護者の皆様のご協力により「列ガ」、計画へ支援<br>が適正に行われています<br>お子様の小さな変化やご相談などお気軽に<br>お問い合わせください                        |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                                        | 9  |               |     |       |     | 5領域を軸とした様々な支援内容を考案<br>し日々の活動を行っています                                                                |
|                                      | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                         | 9  |               |     |       |     |                                                                                                    |
|                                      | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 9  |               |     |       |     |                                                                                                    |
|                                      | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 9  |               |     |       |     |                                                                                                    |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                                 | 9  |               |     |       |     | 毎回新鮮な気持ちで過ごせるよう<br>職員間で話し合いマンネリ化しないよう<br>にしています                                                    |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                            | 5  | 3             | 1   |       |     | 近隣にバリアフリーの施設がなく交流の<br>機会を設けることが難しかったのですが<br>今後新設した「ひがまつテラス」等に<br>行き交流の機会を設けたいと思います                 |
|                                      | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                                     | 9  |               |     |       |     | 契約時にご説明させて<br>いただいております                                                                            |
|                                      | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                               | 9  |               |     |       |     |                                                                                                    |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                                | 9  |               |     |       |     | 市主催の研修を中心に茶話会や、お手紙<br>にて情報提供しています                                                                  |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。                                                                                    | 9  |               |     |       |     | 連絡帳や、送迎時に報告や<br>モニタリングを通し<br>お話させて頂いております                                                          |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                                     | 9  |               |     |       |     | 半年に1度のモニタリング時や<br>都度保護者から要望があれば、相談、助<br>言できる体制を取っております                                             |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                         | 9  |               |     |       |     | 児童指導員などすべての職員が計画書に<br>基づき、日々の活動を通して課題等共有<br>し、共感的な支援をしています                                         |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。          | 7  | 2             |     |       |     | 5,6,7,9,10,11,12月と保護者の方々や、<br>スタッフとの情報共有、交流の場として<br>茶話会を開催しています<br>日時やテーマなどご要望ございましたら、<br>お知らせください |

|         |    |                                                                                                      |   |  |  |  |                            |                                                            |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--|--|--|----------------------------|------------------------------------------------------------|
|         | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 9 |  |  |  |                            | 今まで通り、相談があれば、管理者、スタッフに申し入れ頂ければ、迅速かつ適切に対応させていただきます          |
|         | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                              | 9 |  |  |  |                            | カードやコミュニケーションツールを使用したり表情や態度から気持ちを汲み取れるよう、支援に取り組んでいきたいと思います |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。                           | 9 |  |  |  |                            | 送迎時や、連絡帳、通信等で発信しています<br>今後も様々なツールを使用し保護者の皆様に発信していきたいと思います  |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                           | 9 |  |  |  |                            | 今後も十分に取扱いに注意し施錠管理に取り組みます                                   |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 9 |  |  |  |                            | 契約時にご説明させていただいており保護者の方々の認知度が高く今後も徹底していきたいと思います             |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                         | 9 |  |  |  |                            | 年2回の避難訓練と年1回の計画見直しを行い「つうしん」にてお知らせしています                     |
|         | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 9 |  |  |  |                            |                                                            |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 9 |  |  |  |                            |                                                            |
| 満足度     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。                                                                                 | 9 |  |  |  |                            |                                                            |
|         | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。                                                                                   | 9 |  |  |  | いつも楽しみにしています<br>ありがとうございます | 本年度も皆様の暖かい評価をいただきありがとうございます                                |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                                     | 9 |  |  |  | いつも優しく柔軟に対応いただき感謝しています     | 今後もスタッフ一同笑顔で過ごせる願いの場を提供できるよう努めます                           |